



1月のほけんだより



あけましておめでとうございます。新しい1年がスタートしました。もう今年のご目標は立てましたか？「早寝・早起きをする」「手洗い・うがいを必ずする」などの健康についての目標も立ててみてはいかがでしょうか？今年も子どもたちが健康に過ごせるように、『ほけんだより』を通して病気の予防法や感染症情報などをお伝えしていきたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。

12月に入り、アデノウイルスによる感染症が発生しました。保育園で特に多いアデノウイルスでの症状は「発熱」「下痢」です。アデノウイルスと言っても、たくさんの種類があります。アデノウイルスに罹患すると、登園停止となりますので、かかりつけ医の指示に従って療養してください。

「アデノウイルス」とは？ ~感染対策コンシェルジュより~

呼吸器、目、腸、泌尿器などに感染症を起こす原因ウイルスです。51の型に分類され、病気と関係が深いのは1~8型です。多くの型があるため、免疫がつきにくく、何回もかかることがあります。

・呼吸器感染症

鼻炎・咽喉炎・扁桃炎ののどの気道炎をおこします。主にせき、結膜炎のほか、咽喉炎やクループ(声帯やのどに感染して気道の粘膜がはれる病気)、気管支炎、肺炎などが起きる場合があります。

・咽頭結膜熱(プール熱)

扁桃腺のはれ、のどの痛みに加え、結膜炎が伴うことがあります。熱は一日の間に39~40℃の高熱と37度前後の微熱の間を4~5日ほど行き来します。主要な症状がなくなった後、2日間登園停止となります。

・流行性角結膜炎

年齢を問わず起こる目の病気で、充血し、目やにも出ます。咽頭結膜炎のような熱は出ません。のどの赤みも強くありません。しかし非常に強い伝染力がありますので、結膜炎の症状が消失するまで登園停止となります。

・ウイルス性胃腸炎

乳幼児期に多いのが特徴です。下痢・嘔吐・嘔気・気分不快・微熱・腹痛といった、ロタウイルスによる胃腸炎と似た症状が見られます。潜伏期は3~10日。感染者の便の中にあるウイルスが口から入って感染するほか、飛び散ったウイルスを吸い込むことでも感染する可能性があります。感染していても症状がない場合、気づかないうちに他人にうつしてしまうことがあります。嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれるまでお休みになります。

・出血性膀胱炎

排尿時に痛みがあり、真っ赤な血尿が出ます。尿意が何度も起こる尿意頻発が見られることも。症状は2~3日で良くなり、血尿は10日程度で改善します。

感染症・体調不良時に係る対応について ~こども家庭庁 保育所における感染症ガイドラインによる対応として~

「感染症について」

- ・医師による必要な療養期間の診断に従ってください。

「4月のほけんだより」にも記載しています。ご協力、お願いします！

発熱を伴う症状の場合

- ・登園後、38.0℃以上の発熱がある場合は、その後30分程度状態をみて(下がらない時)家庭連絡します。
- ※解熱後24時間は、家庭で様子をみてください。

嘔吐・下痢症状の場合について

「嘔吐の場合」

- ・複数回嘔吐した場合は、家庭連絡をします。
- ※嘔吐後24時間は、家庭で様子をみてください。

※嘔吐・下痢・血液で汚れた衣服について、感染予防のため水洗いせず二重のビニール袋に密閉して、そのままご家庭にお返しさせていただきます。



「下痢の場合」

- ・複数回軟便~水様便が出た場合は、家庭へ連絡します。
- ※その後24時間、軟便~水様便の症状がない場合は、登園可能です。

予防接種した当日は、可能な限り自宅で様子をみてください。

◎上記以外でも、機嫌が悪い・症状がひどい等、集団で過ごせない場合は連絡させていただきます。



事故のないように、楽しい年末年始を過ごしましょう！

12月に発生した疾患

- ・アデノウイルス ・中耳炎 ・突発性発疹